

令和4年度 事業報告書

第1章 総括報告

令和4年度も引き続き、第7波及び第8波の新型コロナウイルス感染拡大が続きましたが、令和5年1月をピークに感染者数は減小、また新型コロナウイルスに対する国の施策の実施などにより緩和に向けた動きが進み、コロナ前の暮らしに戻しつつあります。また一方で世界情勢などにより、日々の生活において物価高騰が続くなどまた新たな課題がでてきています。

こうした状況の中で、宮津市社会福祉協議会では令和4年度も新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら様々な取組みを進めました。

重点的な取組みとして、令和2年度から3ヶ年で財政の健全化や経営の安定化を図ることを基本とした「宮津市社会福祉協議会財政健全化・経営安定化計画」は、最終年度となり3年目の計画を遂行しました。3年目の主な取組みは前年度までの取組みを継続し、支出では人件費や活動助成金の削減、また経営が厳しい居宅介護支援事業所は閉鎖を行い、財政及び経営の安定化に向けた取組みを行ってきましたが、以前経営は厳しい状況です。

次に各活動や事業については、事業計画に基づきながら取組みました。

1つ目の「相談業務の充実」については、社協活動の基本となる相談業務として「福祉なんでも相談窓口」を開設しており、地域住民の方から多様な相談が寄せられるなか、既存制度で対応できるものは既存制度で対応し、相談内容に応じて関係機関等へ繋ぐなど連携を図り対応を行って来ました。

なかでも、経済的に困っている世帯に対する「生活困窮者自立相談支援事業」及び「生活福祉資金貸付事業」では、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年3月から始まった緊急小口資金特例貸付等の貸付が令和4年9月30日をもって全て終了となり、この期間の貸付相談やこれから始まる貸付償還の手続きに関する相談対応など行ってきました。

また相談と併せて、物価高騰に伴い京都府社協から「物価高騰対策緊急生活支援事業」を受託し、経済的に困っている世帯に対し食料や日用品等の物資を届けました。

次に「福祉サービス利用援助事業」では、認知症の方や障害がある方からの相談が主であり、金銭管理等の対応を行いました。また、年々複雑な相談が増えており、関係機関等と連携を図りながら対応を進めてきました。

2つ目の「地域福祉・ボランティア活動の推進」では、宮津市の14地区すべてに設置している住民主体の社協地区支会組織を中心に「ふれあいサロン活動」や「給食サービス事業」などの支援を行いました。徐々に地域活動を再開されるところが増えてきました。

また長年、支会活動として年2回、地区によってはボランティアグループによる手作りのお弁当を一人暮らしの方等へ配っていただきましたが、営業許可等の問題のため今後は活動内容を変更し取組みを進めていくことになりました。

ボランティア活動については、ボランティア講座「いきがい・助け合いフォーラム」を開催し、安心して暮らせる地域づくりや地域活動をさらに広げるため、「宮津市民いきがい・助け合い基金」を活用された団体等に活動報告をいただきました。

3つ目の「在宅サービス事業の強化」については、「暮らしのかけ橋事業」や「外出支援サービス事業」、「訪問理容サービス事業」など各種の在宅における福祉サービスを実施しました。暮らしの

かけ橋事業では、ゴミ出しの依頼が多く、改めて地域の課題が浮き彫りとなってきました。

4つ目の「在宅福祉事業の拡充」では、介護保険事業等の公的なサービス提供を行ってきました。

特に目に障害がある方の外出を支援する同行援護事業では、コロナ禍や利用者の高齢化に伴い外出の機会が減ったこと、訪問入浴介護事業においては利用者減により厳しい経営となっています。

また前年度から検討を進めてきた居宅介護支援事業所は、経営が厳しいことから、令和5年2月をもって閉鎖としました。

宮津市から委託を受け実施してきた第1号通所事業（きらりん）は、令和4年度から指定事業として実施し、毎週土曜日に専門の指導員等による体操を通じた健康づくりの取り組みを進めました。

5つ目の「社会福祉協議会体制の強化・その他の事業等」については、3年に1度の「第54回宮津市社会福祉大会」では規模を縮小して開催し、長年福祉分野でご活躍された方や団体に対し表彰状及び感謝状を贈呈しました。

最後に、社会福祉協議会の活動は、福祉的な視点から、困りごとを抱える方に寄り添いながら、その方自身やその方の暮らしを支えること、また地域においては地域住民の皆様と一緒に地域課題解決に向けた取り組みを行いながら、安心して暮らせる地域づくりを進めることなどが役割です。

しかし、宮津市は人口減少や高齢化率の増加、空き家も増えており、今後、地域の現状把握や将来を見据えた地域づくりがますます必要と感じています。

こうした活動や事業を取組むにあたり、市民の皆様をはじめ、市行政や市民児協、市自治連、各種福祉団体、ボランティア、事業所等の皆様のご理解とご協力を賜りながら地域に根ざした福祉活動を一緒に進めていくことが大切です。

最後になりますが、地域福祉を進める活動等には、毎年、市民の皆様からお寄せいただく会費や善意による寄付金品、募金を貴重な財源として活動を実施しているところです。

引続き、社会福祉協議会へのご理解とご支援に対しまして、お願い申し上げます。

以下、事業ごとの詳細についてご報告します。

第2章 事業別報告

第1節 地域福祉・ボランティア活動の推進（地域課・総務課）

1. 地区支会活動等の支援

地域福祉活動の基盤である地区支会は、社協と住民を繋ぐ接点として宮津市14地区すべてに住民主体の福祉活動に取り組んでおり、主に次の地域活動等の取組みに対し支援を行いました。

1) 「地区支会活動費」助成金交付

社協会費等から各支会組織に対して支会活動費を交付しました。「宮津市社協財政健全化・経営安定化計画」に沿って支会活動費の削減、敬老助成金を廃止しています。

地区	活動費交付額	地区	活動費交付計額
中部	57,591	吉津	58,760
西部	58,984	府中	64,600
東部	108,024	日置	28,900
城南部	64,880	世屋	14,820
城東部	47,180	養老	43,240
上宮津	40,480	日ヶ谷	16,920
由良	41,280	合計(円)	714,603
栗田	68,944	R3年度	710,628

2) ふれあいサロン活動

ふれあいサロン活動は、身近にある会館等を利用して、1日を楽しく過ごす仲間づくりの活動です。新型コロナウイルス感染対策が緩和される中で、徐々に集ってのサロン開催や、開催が厳しい中、紙面交流や少人数サロン、飲食を自粛し体操をおこなうなどカタチを変えて開催されました。

14地区55箇所が登録しており、活動費補助や講師斡旋、相談等さまざまな支援を行いました。

また、サロンスタッフ交流会を開催し、地域活動が少しずつ戻ってきている中で、コロナ禍でも楽しめるレクリエーションを体験し、今後の活動の幅を広げることを目的に実施しました。

開催日	令和4年12月23日(金)	会場	宮津市地域ささえあいセンター
参加者	33人	内容	「コロナ禍でもできるレクリエーション」大百科★ 講師：あそびの工房 もくもく屋 事務局長 田川 雅規 氏



3) 給食サービス事業

社協地区支会活動の一環として、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯などを対象に、年2回程度、見守り活動を目的に実施していただきました。しかし地区公民館による利用制限等により、これまで通りの活動ができないことから今後に向け意見交換を行いました。

支会	配食	支会	配食	支会	配食
中部	1回75食	上宮津	中止	日置	中止
西部	中止	由良	1回45食	世屋	2回20食
東部	中止	栗田	2回150食	養老	2回132食
城南部	2回183食	吉津	中止	日ヶ谷	2回21食
城東部	中止	吉津文珠	2回26食	合計	14回652食
		府中	中止	3年度	8回197食

2. 生活支援整備体制事業

国において、団塊世代が75歳を迎える2025年を目途に、住まいを中心に医療、介護、生活支援等が一体的に提供される「包括ケアシステム」の構築に向け、市町村を主体に「生活支援整備体制事業」の取り組みが令和元年度からはじまっています。

この事業は、ご自身がいつまでも健康であるために生きがい・楽しみづくり、また困った時には地域住民で助けあい活動として進めていくことが主な取り組みです。宮津市では、宮津市全域（第1層）を宮津市が生活圏域（第2層）を南部（由良～吉津）と北部（府中～日ヶ谷）の2圏域に分け、南部圏域を宮津市社会福祉協議会が担い取り組みました。

<主な取り組み>

- 南部研究会（年6回）の開催
- 研修会の開催（年1回 オンライン研修）
- 住民学習会の開催（9地区、延べ188人）
- 地域の困りごと解決に向けた協議・実施
- 活動者を増やすための取り組み（レクリエーション体験会の開催）
- 地域活動に関する意見交換



3. 居場所づくり事業（みんな、おいでえなあ）

宮津市地域ささえあいセンターを会場に①「地域の方が楽しみや交流の機会が持てる場」②「様々な福祉課題を抱える方が集える場」③「社会参加促進の場」として、毎月様々なメニューで事業を実施しました。また、お楽しみ企画としてオリーブのリース作り体験を2日間に渡って実施し、合計20名の参加がありました。

ぶらぶら体操（毎週火曜日・日置毎月第2水曜日）／お茶の間サークル（毎週木曜日）／パソコン教室（第1金曜日）／スローエアロビック（毎週水月曜日）／ラインダンス（第2・4金曜日）ちょこボラ（第4金曜日）

メニュー		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ぶらぶら 体操	回数	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	6	5	60
	人数	60	57	55	42	12	46	51	66	55	58	92	78	672
お茶の間	回数	4	3	4	3	3	5	4	3	4	4	3	5	45

サークル	人数	41	28	41	22	12	31	33	25	40	27	21	34	355
パソコン 教室	回数	1	/	1	1	1	1	/	1	1	/	/	1	8
	人数	2	/	2	3	1	4	/	3	3	/	/	2	20
ライン ダンス	回数	2	1	2	2	1	2	2	1	1	/	1	1	16
	人数	12	3	7	8	4	7	11	6	8	/	5	5	76
ちょこ ボラ	回数	2	2	2	2	2	1	2	5	4	2	2	2	28
	人数	3	0	0	0	0	0	0	40	6	1	0	0	50
スローエア ロビック	回数	4	3	5	4	5	2	2	1	1	1	3	2	33
	人数	34	22	40	28	33	17	13	7	5	8	21	17	245
お楽しみ 企画	回数	/	/	/	/	/	/	/	/	2	/	/	/	2
	人数	/	/	/	/	/	/	/	/	20	/	/	/	20
合計											延実施回数	192		
											延参加人数	1,438		

4. オレンジカフェ推進業務(はままちカフェ) (宮津市委託事業)

令和2年度から毎月1回(第3木曜日)、ミップル4階コミュニティルームで、認知症の方等を抱える家族の方を対象に、お互いの悩み等を相談する場として開催しました。今年度は参加者の要望もあり、家庭で役立つ介護教室を開催しました。(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	3	2	1	3	1	2	1	2	9	1	1	2	28



5. 宮津市ボランティアセンターの活動

宮津市におけるボランティア意識の向上とボランティア活動の普及を目的に、さまざまな分野でボランティア活動等の相談や支援を行ないました。主に登録ボランティアグループや福祉協力校等への支援、施設や関係団体等からの行事等参加やボランティア依頼の調整や協力を行いました。

1) 人材育成の講座等

①ボランティア講座「いきがい・助け合いフォーラム」

安心して暮らせる地域づくりを目指してをテーマに地域でちょっとした「たすけあい・おたがいさま」の活動により、新たな繋がりや新たな活動に繋げていくことを目的に開催しました。

日時	令和5年2月25日(土)	会場	みやづ歴史の館(文化ホール)
対象	宮津市民	参加	205名
内容	基調講演 「安心して暮らせる地域づくりを目指して」		

<p>講師：公益財団法人 さわか福社財団 新地域支援事業担当リーダー 目崎 智恵子 氏</p> <p>実践報告（宮津市内活動者で助け合い基金助成交付団体）</p> <p>1）溝尻地域づくり委員会 昼食宅配事業×見守り活動</p> <p>2）北部生活支援サービス研究会（健康体操とお買い物ツアー（移動支援））</p> <p>3）せせらぎの会（介護施設の車両を活用したサロン送迎）</p> <p>パネルディスカッション</p>



②オヤジの生きざま講座

宮津・与謝地方社会福祉協議会連絡協議会（宮津市・伊根町・与謝野町社協）主催で、ボランティア会員の高齢化が進む現状の中で、シニア世代の男性がこれまでの人生経験で得た知識や技術を生かし、地域での社会貢献やボランティア活動を通して今後の生きがいにつなげることを目的に開催しました。

開催日	令和4年11月27日（日）	会場	伊根町老人福祉センター泊泉苑
内容	しめ縄飾り体験	対象	シニア世代の男性（伊根、与謝野、宮津市）
参加	13名		

開催日	令和5年3月20日（月）	会場	与謝野町立後野公民館
内容	椎茸の菌打ち体験と座学	対象	シニア世代の男性（伊根、与謝野、宮津市）
参加	17名		



③先進地視察研修

宮津市ボランティアセンター運営委員等の先進地視察研修として、今年度もオンラインで先駆的に取り組まれている地域や社協の活動を学びました。

開催日	令和5年1月21日（土）	会場	宮津市社協会議室（オンライン）
内容	きょうと地域福祉活動実践交流会	参加	7名
内容	基調講演 「コロナ禍において、今、地域福祉活動に求められていること」 実践報告 「府内で取り組まれている地域活動（3団体）」		

④レクリエーション体験会

レクリエーションを通じて地域住民が気軽に参加し生きがいや楽しみを見つけ、人と関わりながらいつまでも元気に暮らすこと、また担い手の育成に繋げていくことを目的に南部生活支援サービス研究会と共催で3回シリーズの体験会を開催しました。

実施日	①令和4年11月1・8・15日(火) 午後1時30分～3時 ②令和4年11月9・16日(水)、22日(火) 午後1時30分～3時
場 所	①栗田地区公民館 ②上宮津地区公民館
対 象	自治会、民生児童委員、老人会、サロン、ボランティアグループ、地域グループ等
参加者	①栗田地区公民館24名 ②上宮津地区公民館24名 (3日間合計)
内 容	1日目 囲碁ボール (講師) 宮津市ボランティア連絡協議会会員 2日目 ウェルネスダンス (講師) NPO法人 RAINBOW 3日目 輪投げ (講師) 宮津市老人クラブ連合会役員



2) 災害ボランティアセンターの取組み

災害ボランティアセンターは、豪雨や地震など、災害発生時における復旧支援活動として、被災された方からの片付け等の依頼とボランティア活動者との調整を行い、ボランティア活動者を被災者宅等へ派遣する活動です。

今年度は、府社協主催の研修会や近隣社協の災害訓練へ参加し ICT を活用した災害ボランティアセンターの運営について学びました。



3) 宮津市ボランティア連絡協議会

ボランティアグループと個人ボランティアで組織するボランティア連絡協議会が30周年を迎えることを記念してボランティア交流会を実施しました。会員63名が集い、他のグループの活動発表を見たり、30年のあゆみを振り返るDVDを鑑賞し、グループの垣根を越えて和やかな交流の場となりました。

日 時	令和5年3月6日(月) 13:30～15:00	場 所	みやづ歴史の館
参 加	63名	内 容	活動発表、DVD鑑賞による会員同士の交流会



4) 福祉協力校の指定等

宮津市内全ての小・中・高等学校を福祉協力校として指定し、学校における福祉教育の推進や相談・支援を行いました。また、宮津市内の保育園や幼稚園に「子どもと地域つながり助成事業」を行いました。誕生日訪問や、歳末高齢者見守り事業の訪問時に渡すメッセージカードの作成に協力してもらったことで、地域とのつながりが深まりました。

日時	事業内容	場所
4月8日	京都丹後鉄道 高齢者疑似体験・講話	丹後鉄道 駅構内・多目的ホール
6月6日	吉津小学校 高齢者疑似体験 打合せ	吉津小学校
6月17日	吉津小学校 高齢者疑似体験	吉津小学校
6月23日	府中小学校 車いす体験 打合せ	府中小学校
6月27日	府中小学校 車いす体験	府中小学校
7月8日	夏休み福祉体験（みやづ作業所）打合せ	みやづ作業所
8月2日	2022 夏休み福祉体験 みやづ作業所	みやづ作業所
8月4日	2022 夏休み福祉体験 宮津市社協	地域ささえあいセンター
8月17日	2022 夏休み福祉体験 浜野路夕月サロン	浜野路公民館
8月23日	2022 夏休み福祉体験 辻町ふれあいサロン	辻町公民館
10月4日	栗田小学校 車椅子体験 打合せ	栗田小学校
10月9日	「歳末見守り支援事業」メッセージカード作成依頼	市内中学2校・高校3校
10月14日	栗田小学校 車いす体験	栗田小学校
10月17日	栗田小学校 高齢者疑似体験	栗田小学校
10月20日	栗田中学校 福祉講話・高齢者疑似体験 打合せ	栗田中学校
10月24日	宮津小学校 車椅子体験 打合せ	宮津小学校
10月27日	栗田中学校 福祉講話・高齢者疑似体験	栗田中学校
11月1日	宮津小学校4年生 車椅子体験	宮津小学校
11月8日	宮津小学校4年生 福祉講話（車椅子）	宮津小学校
2月16日	宮津小学校4年生 福祉講話（聴覚障がいへの理解）	宮津小学校
2月22日	日置小学校 福祉講話（聴覚障がいへの理解）	日置小学校
2月9日	栗田小学校 アイマスク体験 打合せ	栗田小学校
2月28日	栗田小学校 3年生 アイマスク体験	栗田小学校
3月9日	栗田小学校全校 福祉講話（視覚障がいへの理解）	栗田小学校
3月	福祉教育プログラム集の作成	各校へ配布

①夏休み福祉体験教室

市内中学校・高等学校を対象に、夏休み福祉体験教室を実施しました。10名の参加があり、福祉やボランティア活動、地域で支えあうことの大切さを学ぶことができました。

開 催	令和4年7月～8月（夏休み期間）	参 加	生徒9名
対 象	宮津市内 高等学校3校		
内 容	1) 「聴覚障がいへの理解」（施設見学・補聴器体験・手話学習）（感染予防中止） 講師：宮津与謝聴覚言語障害者地域活動支援センター 管理者 2) 地域の方と交流（社協居場所づくり事業） 3) 障がいのある方との交流体験 講師：よさのうみ福祉会 みやづ作業所 4) 高齢者ふれあいサロン体験（浜野路夕月サロン・辻町ふれあいサロン）		

②福祉教育プログラム集の作成

福祉協力校を対象に、福祉教育の推進、学習の機会の提供、福祉に関する理解を深めることを目的に作成し、市内 11 校（福祉協力校）へ配布しました。

テーマ	福祉教育プログラム集（小・中・高等学校向け）
配布先	福祉協力校（市内 11 校）



5) 敬老ハガキ訪問事業

宮津市内の小学校に通う 3 年生以上の児童に、市民や企業の方からお寄せいただいた書き損じハガキを活用し、祖父母や地域に住む一人暮らしの高齢者の方などへ敬老ハガキをお届けしました。

6) ボランティア活動相談 88 件

7) ボランティア保険

ボランティア活動中の事故等に対応するため、「ボランティア保険」に加入しています。宮津市ボランティアセンターに登録し、かつボランティア連絡協議会に登録しているグループについては当社協が保険料（一人につき年間 300 円）を負担などの支援を行いました。

6. 共同募金・歳末たすけあい運動

1) 共同募金配分金事業

10 月 1 日から「地域の福祉 みんなで参加」をスローガンに共同募金運動が実施され、その配分金を受けて高齢者等への支援活動に活用しました。

【募金の配分内訳】

(単位：円)

事業	配分額	内容
社協地区支会活動助成	140,000	社協地区支会 14 地区へ活動助成を行いました
地域活動応援助成金	336,694	希望する団体等へ地域活動を充実させるための助成金を行いました
くらしのかけ橋活動費補助	155,600	ちょっとした困りごとをお手伝いしていただく協力者へ活動費の助成をしました
福祉団体等助成	186,000	宮津市内の各種団体等の事業活動に対し助成しました
子どもと地域つながり助成事業	100,000	市内の保育所（園）、幼稚園へ地域との交流事業の取組みに対し助成しました
広報誌発行等	345,738	社協ボランティアだより
募金配分額合計	1,264,032	
3 年度	1,716,356	(2 年度執行残戻り分、災害助成金含む)

2) 歳末たすけあい募金運動

12月1日から1ヶ月間、“つながり ささえあう みんなの地域づくり”をスローガンに「歳末たすけあい運動」を実施しました。お寄せいただいた募金は次のような福祉活動に活用をしました。

【募金の配分内訳】

(単位：円)

事業	配分額	内容	
高齢者見守り支援事業	364,428	新年を明るく迎えていただくことを目的に、年末に民生児童委員さんの協力を得て、80歳以上の高齢者世帯に品物とメッセージカードを添えて届けました	
買い物支援事業	69,000	買い物へ行くにも困難で希望された地域（世屋・養老・由良・栗田地区）の高齢者を対象に、盆前と年末に買い物を支援しました	
障がい児・者支援事業	272,183	丹後の寒い冬を温かい気持ちで過ごしていただくために、温泉の素4種セットや入浴券、ビューランドチケットから選択をしていただき配布しました	
お誕生日訪問事業	226,600	見守り活動の一環として75歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に、ボランティアさんをお願いし日用品を贈りお誕生日をお祝いしました	
ひとり親家庭事業助成	50,000	ひとり親家庭の事業助成を行いました	
ふれあいサロン活動補助	272,400	サロン活動費の一部を補助しました	
給食サービス補助事業	250,600	社協支会給食サービス事業の一部を補助しました	
訪問理容サービス事業	67,500	寝たきりの方の訪問理容サービス事業補助しました	
その他	136,757	事務経費等	
募金額計	1,709,468	3年度	1,826,465



第2節 相談業務の充実（地域課・総務課）

1) 福祉なんでも相談窓口の開設

地域住民の様々な相談を受け、相談内容に応じ次の相談事業へ繋ぎ、また関係機関を紹介するなど行いながら対応しました。4年度の新規相談は次のとおりです。

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活困窮	6	4	2	3	1	3	1	4	2	3	2	6	37
生福資金	(3)	0	(1)	0	0	0	0	0	(1)	0	(1)	(1)	(7)
権利擁護	2	0	2	1	1	0	2	1	1	1	0	3	14
その他	1	1	3	0	0	2	1	1	1	2	1	0	13
計	9	5	7	4	2	5	4	6	4	6	3	9	64
3年度	10	8	6	12	6	9	7	6	6	5	5	11	91

2) 生活困窮者自立相談支援事業 (宮津市受託事業)

「生活困窮者自立支援法」に基づき、今年度も引続き生活困窮者からの相談を受けて、相談者に寄り添いながら自立に向けた相談支援を行いました。

【受付人数】

(単位：人)

年度	継続	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4年度	11	6	4	2	3	1	3	1	4	2	3	2	6	48
3年度	40	7	7	5	10	5	9	7	5	4	1	4	8	112

【相談回数】 307回/年 (3年度 455回/年)

(※ 前年度の継続相談含む)

年代・男女別件数

年代	男	女	計
10代	1	0	1
20代	2	0	2
30代	0	1	1
40代	5	6	11
50代	3	1	4
60代	3	4	7
70代	2	2	4
80代	1	0	1
不明	3	3	6
計	20	17	37

相談内容(重複あり)

項目	件数
病気や健康、障害のこと	6
住まいについて	1
収入・生活費のこと	23
家賃やローンの支払いのこと	5
税金や公共料金等の支払い	4
債務について	8
仕事探し・就労について	8
引きこも・不登校	2
家族との関係	1
食べるものがない	4
その他	11

支援の実施状況

区分	内容	件数
終結	就労	2
	他制度繋ぎ(生活保護2・その他20)	22
	貸付対応	11
①終結		35
②継続		13
合計(①+②)		48

3) 福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業) (府社協受託事業)

判断能力が不十分な方の日常的な金銭管理等を行う事業で生活支援を行いました。

相談員3名と生活支援員8名体制で対応しました。

【契約状況】

(単位：人)

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
現在の契約者数	29	11	6	9	55
令和4年度 新規契約者数	6	1	0	1	8
令和4年度 契約終了・解約者数	5	0	1	2	8

【相談回数】 5,738回/年 (契約前306回、契約中5,419回、契約終了後13回)

(3年度5,828回/年 (契約前556回、契約中5,260回、契約終了後12回))

4) 生活福祉資金貸付事業 (府社協受託事業)

低所得者や高齢者世帯等を対象に、資金の貸付けを通じて、生活の自立を図ることを目的に貸付を行いました。今年度も引続き、新型コロナウイルス感染症の影響により生活が厳しい世帯へ特例貸付相談が多く、相談がありました。

① 生活福祉資金貸付相談

低所得者や高齢者・障害者世帯等を対象に世帯の自立を目的とした従来の資金貸付け相談です。

【相談・貸付け件数】

(単位：人)

年度	貸付数	償還完了数	相談数	貸付申請数	決定数
4年度	40	1	6	4	3
3年度	38	1	1	0	0



② 新型コロナウイルスに関する特例貸付相談

令和2年3月25日から、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が厳しい世帯への特例貸付等が開始されてきましたが、令和4年9月末をもって全ての貸付相談は終了となりました。

今後は貸付を受けられた世帯からの償還や生活相談の対応と移行します。

① 緊急小口資金特例貸付（20万円/回）

② 総合支援資金特例貸付（単身15万円/月、複数20万円/月×それぞれ3ヶ月）

【相談延件数】

（単位：人）

	①緊急小口	②総合支援	③総合延長	④総合再貸付	⑤住居確保	合計
4年度	4	3	R3 終了	R3 終了	1	8
3年度	30	24	10	26	3	93

【相談回数】 延38回/年（3年度 延323回/年）

5) 物価高騰対策緊急生活支援事業（府社協受託事業）

物価高騰やコロナ禍等の影響により生活に困窮されている方を対象に事業を実施しました。宮津市社協では、期間が短かったことから福祉サービス事業や生活困窮者自立相談支援事業で関わりがあり経済的に厳しい世帯や新規相談者で困窮されている世帯を中心に配布をしました。

実施期間	令和4年11月1日～令和5年3月31日まで		
配布世帯	39世帯	配布物	食料・生活用品のセット
その他	配布は100セット限定。1世帯あたり最大4回配布可能		

第3節 在宅サービス事業の強化（地域課・総務課）

1. その他の社協在宅福祉事業

1) 暮らしのかけ橋（住民参加型在宅福祉サービス事業）

ちょっとした困りごとや既存サービスの隙間のお手伝いを依頼者とかけはしさん（市民の協力者）が一緒に行う有償（1時間300円）の助けあい活動です。依頼者の多くは一人暮らし高齢者で、なかでも「付添い（病院や買い物）」、「日常のゴミ捨て」、「掃除」依頼が多くなっています。

令和4年度は、新型コロナウイルス対策が緩和されたこともあり改めて相談が増加し対応しました。

【実施状況】

（単位：人）

月	依頼 件数	依頼内訳		対応 件数	対応内訳		その他		かけは し派遣
		新規依頼	再依頼		かけはし	その他	キャンセル	翌月対応	
4月	39	13	26	36	34	2	0	(3)	36
5月	33	5	28	31	31	0	0	(2)	31
6月	41	8	33	39	37	2	0	(2)	37
7月	42	8	34	38	38	0	0	(4)	39
8月	42	6	36	38	37	1	0	(4)	35
9月	32	6	26	30	26	4	0	(2)	26
10月	35	5	30	32	31	1	0	(3)	31
11月	43	5	38	38	37	1	0	(5)	37

12月	38	6	32	36	34	2	1	(1)	34
1月	30	5	25	27	26	1	0	(3)	27
2月	27	2	25	23	22	1	0	(4)	22
3月	29	5	24	27	27	0	0	(2)	28
合計	431	74	357	395	380	15	1		383
3年度	244	40	204	260	241	19	4	(17)	243



2) 外出支援サービス事業

身体的理由等により外出が困難な在宅の高齢者等に対し、1市2町内の医療機関へ通院の利便を図ることを目的に実施しました。

年度	利用会員数 (人)	延べ利用回数 (回)
4年度	111	2,231
3年度	118	2,303

【地区別利用会員の状況】

(単位：人)

宮津	上宮津	由良	栗田	吉津	府中	日置	世屋	養老	日ヶ谷	合計
60	10	3	13	5	10	9	0	1	0	111

【月別利用状況】

(単位：回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
195	155	199	209	200	154	159	189	213	161	168	229	2,231

3) 寝たきり高齢者等理容サービス事業

寝たきりなどで理容店に行くことが困難な方を対象に、福祉協力店にお願いし利用者宅で散髪を行っています。年間4回利用でき利用料の半額を社協が支援しました。

	申請者数 (人)	理容券交付数 (枚)	使用数 (枚)
令和4年度	14	56	25
令和3年度	11	42	26

4) ひとり暮らし高齢者誕生日訪問事業

見守り活動の一環として75歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に、その方の誕生日に自宅を訪問し、ささやかな日用品を贈り近況を聞いています。この活動にはボランティアグループ「プラスの会」「とまと」「せせらぎの会」の他、サロングループや民生児童委員さんにもお願いし実施しました。

	性別 (人)			年代別 (人)			
	男	女	計	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～

令和 4年度	対象者数	175	599	774	168	213	238	155
	訪問人数	160	547	707	154	204	217	132
令和 3年度	対象者数	180	590	770	156	234	214	166
	訪問人数	154	553	687	152	211	193	135

5) 福祉用具の貸出し

家庭介護に必要な生活用品を無料で貸与し、在宅介護の軽減を図ることを目的に貸出しています。小・中学校の福祉体験学習への貸出しや観光客の利便性を図ることから宮津駅と天橋立駅に車椅子を常備しています。 **貸出件数 56件** (令和3年度 39件)

第4節 在宅福祉事業の拡充 (事業課)

1. 介護保険事業等の推進

当社協では、新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら、介護保険法に基づく介護保険事業所（居宅介護支援事業・訪問介護・訪問入浴）を中心に介護保険サービスの提供や障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業として、障がいの方に居宅介護や同行援護サービス等を提供し在宅福祉の向上に努めました。

1) 訪問介護事業・第1号訪問事業（訪問介護相当サービス、訪問型サービスA）

利用者が住み慣れた自宅で自分の能力を生かし、ご本人が望む生活を送ることが出来るよう支援に努めました。従来の介護保サービスのほか、要支援1、2やチェックリスト該当者の方は第1号訪問事業（訪問介護相当サービス・訪問型サービスA）でサービス提供を行いました。

<事業体制> 管理者1名、常勤訪問介護職員2名、非常勤訪問介護職員9名、事務職員1名

【訪問介護 利用状況】

	利用者数	内訳 (人)					利用回数 (回)			
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	身体介護	生活援助	身体生活	計
4月	31	9	9	8	2	3	150	120	9	279
5月	32	10	10	7	2	3	140	129	14	283
6月	32	10	9	7	3	3	135	127	6	268
7月	33	12	10	6	3	2	126	127	16	269
8月	34	11	11	7	3	2	120	148	16	284
9月	32	11	11	6	2	2	121	153	22	296
10月	36	11	11	7	3	4	141	144	18	303
11月	33	12	9	7	3	2	130	136	15	281
12月	30	11	9	6	2	2	126	132	13	271
1月	29	11	8	6	3	1	101	92	16	209
2月	29	12	9	5	3	1	91	100	19	210
3月	32	13	9	5	3	2	107	113	12	232
合計	384	133	115	77	32	27	1,488	1,521	176	3,185
3年度	419	136	127	101	30	25	1,662	1,483	123	3,268

【第1号訪問事業（訪問介護相当サービス）利用状況】

	利用者数	内訳（人）		利用回数（回）			
		要支援1	要支援2	予防Ⅰ	予防Ⅱ	予防Ⅲ	計
4月	23	12	11	70	48	0	118
5月	23	12	11	63	49	0	112
6月	23	13	10	72	46	0	118
7月	25	12	13	67	46	0	113
8月	23	11	12	70	45	0	115
9月	25	11	14	78	45	0	123
10月	25	12	13	69	57	0	126
11月	26	12	14	75	50	0	125
12月	24	12	12	76	49	0	125
1月	27	14	13	69	46	0	115
2月	25	14	11	73	36	0	109
3月	25	14	11	80	45	0	125
合計(1)	294	149	145	862	562	0	1,424

【第1号訪問事業（訪問型サービスA）利用状況】

	利用者数	内訳（人）		利用回数（回）		
		要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	計
4月	5	3	2	5	6	11
5月	5	3	2	8	7	15
6月	5	3	2	6	6	12
7月	5	3	2	7	6	13
8月	6	4	2	10	6	16
9月	6	4	2	9	5	14
10月	5	3	2	6	7	13
11月	5	2	3	5	8	13
12月	5	2	3	6	6	12
1月	5	2	3	4	8	12
2月	5	2	3	5	7	12
3月	5	2	3	5	6	11
合計(2)	62	33	29	76	78	154

合計(1)+(2)	356	182	174
3年度	327	193	134

利用回数(合計)	1,578
3年度	1,371

2) 訪問入浴介護事業（介護予防訪問入浴介護事業）

訪問入浴介護事業は、介護・介助の必要な高齢者や障害者の方々に、ご自宅の居室で気持ち良く安全に入浴していただくため、専用の簡易浴槽を装備した入浴車2台により訪問し、サービスを提供しました。



＜所有入浴車両＞ 2台（普通自動車1台、軽自動車1台）

＜事業体制＞ 管理者1名、常勤介護職員1名、看護職員5名、介護職員4名、事務職員2名

【利用状況】

	利用者数	内訳（人）					利用回数
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	12	0	1	3	4	4	47
5月	13	0	1	3	4	5	37
6月	11	0	1	2	4	4	46
7月	11	0	0	2	4	5	32
8月	9	0	1	2	1	5	35
9月	10	1	0	2	3	4	31
10月	10	0	0	2	5	3	36
11月	13	1	1	4	4	3	45
12月	13	0	1	4	4	4	50
1月	13	0	1	3	3	6	39
2月	10	0	2	3	2	3	36
3月	9	0	1	3	1	4	33
合計	134	2	10	33	39	50	467
3年度	177	0	25	34	31	87	648



3) 第1号通所事業（通所型サービスA）

令和2年9月から市の受託事業として実施してきましたが、令和4年4月から市の指定を受け「宮津市介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業（通所型サービスA）」（通称：きらりん）のサービスを提供しました。生活の質の確保及び向上を図れるよう、事業対象者・要支援1,2の方に対し、今年度も毎週土曜日の午前中、宮津市地域ささえあいセンターで、介護予防を目的に専門職員が指導員となり軽度な体操等を行いました。

<事業体制> 管理者1名、サービス提供責任者1名、理学療法士及び作業療法士2名、機能訓練指導員4名、看護職員3名、介護員3名、運転手3名、事務職員1名

【利用状況】

	利用者数	内訳（人）				利用回数
		事業対象者	要支援1	要支援2	その他	
4月	13	4	9	0	0	61
5月	14	4	10	0	0	53
6月	14	4	10	0	0	53
7月	13	4	9	0	0	46
8月	12	3	9	0	0	32
9月	15	5	10	0	0	50
10月	15	5	10	0	0	72

11月	15	5	10	0	0	56
12月	15	5	10	0	0	48
1月	15	5	10	0	0	49
2月	15	5	10	0	0	37
3月	15	4	10	0	1	51
合計	171	53	117	0	1	608



4) 居宅介護支援事業

介護支援専門員により介護支援サービス計画を作成し、要介護者等の日常生活を総合的に支援したほか、社協を訪れる市民の介護保険に関するさまざまな相談に応じました。

なお、経営が大変厳しいため、令和5年2月末をもって事業所を閉鎖（休止）しました。

<事業体制> 介護支援専門員 1名

【利用状況】

	利用者数	内訳(人)				
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	37	9	13	9	2	4
5月	31	9	12	6	2	2
6月	28	8	10	6	3	1
7月	23	6	10	5	1	1
8月	17	5	8	3	1	0
9月	13	3	7	2	1	0
10月	10	3	4	2	1	0
11月	4	1	2	1	0	0
12月	1	0	1	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	令和5年2月をもって閉鎖（休止）					
合計	164	44	67	34	11	8
3年度	747	333	202	95	47	70

○ 介護保険における要介護認定調査受託事業 (宮津市委託事業)

今年度は、鳥取県から1件の要介護認定調査依頼がありました。

5) 障害者総合支援法に基づく障害者の在宅介護事業

障害福祉サービス事業所として、身体・知的・精神障がいの方に居宅介護サービス等を提供しました。また、重度の視覚障がいの方に同行援護サービス等を提供しました。

<事業体制> 管理者 1 名、常勤訪問介護職員（兼同行援護従事者）2 名、非常勤訪問介護職員（兼同行援護従事者）6 名、非常勤訪問介護職員 3 名、同行援護従事者 1 名、事務職員 2 名

① 障害福祉サービス事業

心身に障がいのある方への在宅福祉サービスの提供と、視覚障がいのある方に同行援護サービス提供し移動時や外出先での視覚的情報の支援、移動の援助、必要な身体的援助を行いました。

今年度も同行援護事業においては、新型コロナウイルスの影響や利用者の高齢化もあり外出の機会が減り利用減となりました。

【居宅介護】

	利用者数	回数				利用者数	回数		
		身体介護	家事援助	合計			身体介護	家事援助	合計
4 月	2	18	2	20	11 月	1	8	0	8
5 月	2	20	2	22	12 月	2	10	2	12
6 月	2	19	3	22	1 月	3	14	6	20
7 月	2	20	2	22	2 月	3	11	5	16
8 月	2	21	2	23	3 月	3	12	7	19
9 月	2	13	2	15	合計	26	176	34	210
10 月	2	10	1	11	3 年度	24	256	27	283

【同行援護事業】

	利用者数 (合計)	基本（区分 3、区分 4）			基本（区分なし）		
		利用者数	回数	時間数	利用者数	回数	時間数
4 月	5	2	9	22:00	3	4	14:00
5 月	5	3	10	29:00	2	3	7:00
6 月	5	2	8	15:00	3	7	19:30
7 月	3	2	7	16:00	1	1	6:30
8 月	4	2	8	23:30	2	3	12:30
9 月	6	3	7	18:30	3	8	13:00
10 月	4	1	2	4:30	3	4	11:00
11 月	2	1	7	30:30	1	3	14:00
12 月	5	2	5	21:00	3	4	13:00
1 月	3	1	2	7:30	2	3	15:00
2 月	4	1	3	11:00	3	3	13:00
3 月	3	2	9	30:00	1	2	8:00
合計	49	22	77	229:30	27	45	146:30
3 年度	67	41	125	412:00	26	53	149:00

② 地域生活支援事業（障害者訪問入浴サービス事業）（宮津市・与謝野町委託事業）

重度障がいの方に対し入浴サービスを実施しました。

4 年度	3 人	162 回
3 年度	4 人	253 回

第5節 社会福祉協議会体制強化・その他の事業等

1. 宮津市社会福祉協議会経営委員会 (別頁掲載)

宮津市社会福祉協議会の財政運営が厳しい中で、令和2年3月末に「宮津市社会福祉協議会財政健全化・経営安定化計画」を策定し、令和2年度から計画に沿って組織運営を行っています。そうした運営状況や今後の社協のあり方などについて検討を行う経営委員会を開催しました。

2. 宮津市社会福祉協議会財政健全化・経営安定化計画の遂行

令和2年3月末に策定した「宮津市社会福祉協議会財政健全化・経営安定化計画(3ヶ年)」に沿って、令和2年度から計画に沿って組織経営を行い計画の最終年度となる3年目を終わりました。

計画の評価及び総括については、次年度に改めて行い、報告書の作成をはじめ今後の社協経営やあり方等について検討していきます。

3. 広報活動の充実

ボランティア広報委員会を中心に編集を行っている「社協・ボランティアだよりみやづ」を年4回(3ヶ月1回)発行し、地域住民に親しまれる紙面づくりを進めました。

また、Instagram(インスタグラム)では、公式LINEアカウント、ホームページ・フェイスブックと共に社協事業や、ボランティア情報の発信を行いました。

マスコットキャラクター「みやっぴー」を活用した事業では、クリアファイルを作成し、啓発を図りました。

【社協・ボランティアだより(年4回)発行状況】

No. 151号～154号 (令和4年4,7,10月・令和5年1月発行) 各7,500部

4. 社会福祉大会

1) 第54回 宮津市社会福祉大会

今年度は開催年であり(3年に1度の開催)、新型コロナウイルスの影響もあり規模を縮小し開催しました。

開催日	令和4年11月29日(火)	場所	宮津市地域ささえあいセンター・大会議室
内容	式典(表彰状及び感謝状の贈呈、大会決議)		

宮津市長表彰

(50音順・敬称略)

● 民生・児童委員特別功労者(3名)

大西 敦子 小田原 道子 北尾 ひとみ

宮津市社会福祉協議会長表彰

● 民生児童委員特別功労者(31名)

赤松 正幸 一色 立雄 井戸本 敏子 井隼 明文 入 柿 京子
岩田 護 梅本 吉彦 岡本 佳美 小川 景子 荻野 雅章
尾崎 正之 小谷 啓子 下野 紹子 河島 清子 岸田 八重子
木下 靖巳 粉川 正太郎 小西 忍 小松 政信 嶋崎 明子
白山 ミヨ子 新宮 通生 直田 健作 谷口 博司 土井 智代江

長谷川 悦子 細見 町子 前野 明男 南 良美 宮本 哲雄
吉田 悦男

● 社会福祉事業特別功労者 (41名)

(社会福祉法人 成相山 青嵐荘 16名)

(青嵐荘国分 4名) 市田 めぐみ 西原 大二 藤原 紗織 安田 恵梨菜
(青嵐荘日置 8名) 池田 有花 齊藤 初音 富田 剛志 中上 和人
 橋本 真直 矢野 裕美 山口 恭臣 和田 千鶴
(グループホーム
せいらん 4名) 明石 宣子 泉 睦美 大内 義彦 白須 茂容子

(社会福祉法人 北星会 12名)

(天橋園 1名) 豊島 知子
(天橋の家 1名) 高岡 瞬
(なぎさ苑 5名) 有吉 和子 市田 孝広 渋谷 恵 西村 啓子
 三田 亜矢子
(天橋の郷 5名) 飯尾 康二 大木 槿子 大平 アトミ 長谷川 真美
 藤田 梨絵

(社会福祉法人 城東福祉会 9名)

(城東福祉会 1名) 岸田 健
(みずほ保育園 1名) 中井 千秋
(亀ヶ丘保育園 7名) 赤西 有美子 家城 真寿美 上山 美智子 太田 真紀子
 高松 和子 高見 文子 山本 麻里加

(社会福祉法人 たんぽぽ福祉会 1名)

(たんぽぽ保育園 1名) 高田 聖子

(宮津市母子寡婦福祉会 1名)

畑中 敦子

(宮津市社会福祉協議会 2名)

千賀 真理 橋本 一美

宮津市社会福祉協議会長 感謝状

● 社会福祉事業奉仕者 (1名・7団体)

(ボランティアグループ 1名・1団体)

岡田 伸一 個人ボランティアとして DIY などの特技を活かした活動や広報委員として写真撮影や取材等の活動をされている。

溝尻地域づくり委員会 平成 19 年から府中地区の溝尻自治会で委員会を設置され、「共に支え合い、安全・安心・楽しい溝尻」をテーマに自治会内で挨拶運動や見守り活動等の活動を実施されている。

(ふれあいサロン 6団体)

いさのサロン (大久保) 子育てサロンのびのび (日置全域) 里波見カントリーフレンズ (里波見)

● 多額寄付者（14名）（令和元年10月1日～令和4年9月30日）

稲垣成光	上中哲也	梅本哲司	小野澤敏弘	片岡俊城
木村和子	齋藤勝博	高松和子	田中恵子	中西洋一
橋本俊次	村岡千鶴	山本玲子	元気な宮津をつくる会	



2) 第71回京都府社会福祉大会（開催日 令和4年9月9日 京都テルサ）

新型コロナウイルスの影響もあり式典のみ開催されました。受賞された方は次の通りです。

(50音順・敬称略)

知事表彰状

● 民生委員・児童委員 表彰（2名）

金村栄子 森山弘子

● 社会福祉事業従事者 表彰（9名）

(成相山 青嵐荘 3名)	衣川 やよい	柴山 徳之	廣居 きよ美	
(北星会 5名)	梅本 雅樹	奥仲 美也子	下野 真智子	黒垣 英樹
	山田 富美栄			
(城東福祉会 1名)	伊藤 慎一郎			

● ボランティア団体 表彰（1名）

ボランティア広報委員会

京都府社会福祉協議会会長表彰・感謝状

● 民生委員・児童委員特別功労者 表彰（3名）

大西 敦子 小田原 道子 北尾 ひとみ

● 社会福祉事業特別功労者 表彰（18名）

(成相山青嵐荘 3名)	石倉 清	大西 敏之	小谷 まさ子	
(北星会 12名)	大浦 理嘉	大江 辰幸	大須 賀仁美	奥田 礼二郎
	角尾 綾香	角尾 貢介	加藤 京子	河田 照世
	齋藤 洋平	曾根 田みや子	森山 竜也	山本 智美
(たんぽぽ福祉会 3名)	坂根 佳代	野村 友美	矢野 美智代	

● ボランティア功労者 表彰（3団体）

ほっとカフェ（須津） さくらの会（栗田） 由良オリーブを育てる会（由良）

● 優良小地区社会福祉協議会 表彰 (1 団体)

宮津市社会福祉協議会世屋支会

京都府共同募金会会長表彰・感謝状

● 法人・団体寄付 感謝状 (2 団体)

滝上グラウンドゴルフクラブ 府中佛教団

5. 宮津市老人クラブ連合会事務局

宮津市老人クラブ連合会事務局として関係団体等との連絡調整や事務を担いました。

6. 宮津市地域ささえあいセンター管理運営

宮津市から指定管理を受け、地域ささえあいセンターの管理・運営を行いました。今年度も引き続き新型コロナウイルスの影響により来館者への消毒や検温の徹底など感染防止に努めました。

7. きょうと福祉人材育成認証制度の取組み

平成 29 年 3 月にきょうと福祉人材育成認証を取得しました。この認証制度は京都府の取組みであり、就職活動中の方が安心して働ける福祉の職場を紹介する制度です。今年度も新型コロナウイルスの影響等により職員全員研修は開催しませんでした。

1) 社協職員研修の開催

介護事業所は処遇改善加算や特定事業所加算等取得により、職員研修が必要であることから職員のスキルアップを目的に開催しました。

開催月日	区分	テーマ	人数
4 月	4 日 訪問介護	(緊急時・事故発生時の対応について) 「介助用スライディングシートの活用・使用方法 (腰痛予防)」	13
	6 日 訪問入浴	(緊急時・事故発生時の対応について) 「移動方法について」	8
5 月	16 日 訪問介護	(感染症対策について) 「①感染症の基礎知識～手洗いと消毒②予防着の脱ぎ方と消毒」	12
	18 日 訪問入浴	(プライバシーの保護について) 「個人情報とプライバシー保護について」	8
6 月	15 日 訪問入浴	(感染症対策について) 「手洗いチェッカーで手洗いチェック」	8
7 月	11 日 訪問介護	(倫理及び法令順守の理解) 「ヘルパーができることできない (やってはいけない) こと」	12
	13 日 訪問入浴	(認知症の理解) 「認知症の方への理解」	7
8 月	8 日 訪問介護	(プライバシーの保護について) 「個人情報とプライバシー保護について」	11
	10 日 訪問入浴	(虐待の防止と対応について) 「虐待の防止と対応について」	6
9 月	12 日 訪問介護	(認知症の理解) 「認知症の深層心理とケア～前半・後半」	12
	14 日 訪問入浴	(感染症対策について) 「予防着の着用の仕方・事前準備など」	7
10 月	17 日 訪問介護	(虐待の防止と対応について) 「高齢者虐待防止法」	11
	19 日 訪問入浴	(職員の接遇について) 「介護員等の接遇について」	7
11 月	14 日 訪問介護	(緊急時・事故発生時の対応について)	13

			「ぶらぶら体操 身体をほぐして肩の痛みや腰痛を予防しよう」	
	16日	訪問入浴	(倫理及び法令順守の理解) 「法令順守の理解について」	6
12月	12日	訪問介護	(職員の接遇について) 「介護職員の接遇とは」	9
12月	14日	訪問入浴	(緊急時・事故発生時の対応について) 「ぶらぶら体操 身体をほぐして肩の痛みや腰痛を予防しよう」	5
1月	16日	訪問介護	(職員の接遇について) 「接遇で大切にしていること」	11

8. 理事会・評議員会等

1) 理事会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項 等
第1回	6月9日 理事 10/11名 監事 1/2名	<p>(専決事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について 2 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について 3 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会第1号訪問事業所(訪問介護相当サービス)運営規程の一部改正について 4 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会第1号訪問事業所(訪型サービスA)運営規程の一部改正について 5 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部改正について 6 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会指定介護予防訪問入浴介護事業所運営規程の一部改正について 7 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について 8 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会第1号通所事業所(通所型サービスA)運営規程の一部改正について <p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度宮津市社会福祉協議会事業報告(案)について 2 令和3年度宮津市社会福祉協議会収支計算(案)について 3 宮津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 4 宮津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について 5 宮津市社会福祉協議会理事候補者の選任について 6 宮津市社会福祉協議会監事候補者の選任について 7 宮津市社会福祉協議会評議員会の開催について <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長職務執行状況報告について 2 常務理事職務執行状況報告について 3 令和4年度 第1回宮津市社会福祉協議会経営委員会について
第2回	9月20日 理事 9/11名 監事 2/2名	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 8 宮津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 9 宮津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について <p>(報告事項)</p>

		<p>4 会長職務執行状況報告について</p> <p>5 常務理事職務執行状況報告について</p> <p>6 宮津市地域ささえあいセンター改修工事について</p> <p>7 積立金満期に伴う新たな社債の購入について</p>
第3回	11月10日 理事10/11名 監事2/2名	<p>(協議事項)</p> <p>1 第54回宮津市社会福祉大会について</p> <p>(報告事項)</p> <p>8 第2回宮津市社会福祉協議会経営委員会の報告について</p> <p>9 会長職務執行状況報告について</p> <p>10 常務理事職務執行状況報告について</p> <p>11 宮津市地域ささえあいセンター工事について</p>
第4回	2月27日 理事9/11名 監事2/2名	<p>(審議事項)</p> <p>10 宮津市社会福祉協議会就業規則の一部改正について</p> <p>11 宮津市社会福祉協議会給与規程の一部改正について</p> <p>12 宮津市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について</p> <p>13 宮津市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>(報告事項)</p> <p>12 丹後保健所による指定障害福祉サービス事業者に対する実施指導結果について</p> <p>13 宮津市による令和4年度社会福祉法人に対する指導監査の実施結果について</p> <p>14 丹後労働基準監督署による調査結果について</p> <p>15 居宅介護支援事業所の閉鎖（休止）について</p> <p>16 会長職務執行状況報告について</p> <p>17 常務理事職務執行状況報告について</p>
第5回	3月16日 理事8/11名 監事2/2名	<p>(審議事項)</p> <p>14 令和5年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会事業計画（案）について</p> <p>15 令和5年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会資金収支予算（案）について</p> <p>16 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会定款の一部改正について</p> <p>17 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会職員の再雇用に関する規則の制定について</p> <p>18 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会第1号通所事業所（通所型サービスA）運営規程の一部改正について</p> <p>19 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会理事候補者の選任について</p> <p>20 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会評議員会の開催について</p> <p>(報告事項)</p> <p>18 会長職務執行状況報告について</p> <p>19 常務理事職務執行状況報告について</p> <p>20 丹後労働基準監督署による調査結果について</p> <p>21 丹後保健所による介護保険事業者実施指導等の実施結果について</p>

2) 評議員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
第1回	6月24日 評議員 13/15名	(審議事項) 1 令和3年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会事業報告の承認について 2 令和3年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会収支計算書・貸借対照表及び財産目録の承認について 3 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会理事の選任について 4 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会常務理事の選任について 5 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会監事の選任について (報告事項) 1 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会経営委員会について
第2回	3月30日 評議員 13/15名	(審議事項) 6 令和5年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会事業計画(案)の承認について 7 令和5年度社会福祉法人宮津市社会福祉協議会資金収支予算(案)の承認について 8 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会定款の一部改正について 9 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会理事の選任について (報告事項) 2 宮津市(所轄庁)による令和4年度社会福祉法人に対する指導監査報告について 3 社会福祉法人宮津市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所の廃止(休止)について

3) 評議員選任・解任委員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
第1回	6月15日 委員 3/3名	(審議事項) 1 宮津市社会福祉協議会評議員の選任について
第2回	9月26日 委員 3/3名	(審議事項) 2 宮津市社会福祉協議会評議員の選任について
第3回	2月27日 委員 2/3名	(審議事項) 3 宮津市社会福祉協議会評議員の選任について

4) 宮津市社会福祉協議会経営委員会の開催

回数	期日	主 な 審 議 事 項
第1回	5月26日 委員 6/7名 他1名(府社協)	(協議事項) 1 宮津市社協財政健全化・経営安定化計画の取組み(2年目)等について 2 宮津市社協 令和3年度資金収支決算(見込み)等について 3 宮津市社協 令和4年度事業計画及び資金収支予算について
第2回	10月31日 委員 6/7名 他1名(府社協)	(協議事項) 1 委員長・副委員長の選任について 2 宮津市社協 財政健全化・経営安定化計画の取組み経過について 3 宮津市社協 令和4年度上半期資金収支決算等について

9. 人事(令和4年度末)

1) 役員

(50音順・敬称略)

会 長	小田和夫					
副会長	岩田光雄	吉田悦男				
常務理事	上辻孝太	(※事務局長兼務)				
理 事	青木眞久	片尾百孝	黒岡芳子	橋本俊次	早栗百合子	
	彦坂義孝	松島義孝				
監 事	岩田一秀	矢野秀明				
評 議 員	今崎知砂子	岡崎利厚	濱野一朗	北條千恵子		
					(以上、民生児童委員代表)	
	石田弘司	一色立雄	瀬戸享明	八尋慈教		
					(以上、自治連代表)	
	岡田隆幸	小濃孝之			(以上、福祉関係公務員等)	
	加藤千春	木佐一春美	千坂幸雄		(以上、社会福祉団体等代表)	
	杉本正和				(以上、福祉施設代表者)	
	山口孝幸				(以上、学識経験者)	

2) 職員

事務局長	上辻孝太				
(総務課)	課長 直田玲子	主事 橋本一美			
(地域課)	課長兼管理者 岡田峰子	(第1号通所事業所管理者)	主事 大江健太郎		
	会計年度任用職員 森美保、宮前直美、川本文代、枝尚子				
		他、事業協力者 (地域福祉権利擁護事業) 生活支援員 6名			
		(外出支援サービス事業) 運転協力員 4名			
(事業課)	課長兼管理者 坂根育子	(居宅介護支援事業所管理者)			
	主任兼管理者 中西文	(訪問介護事業所等及び訪問入浴事業所管理者)			
	訪問介護事業所等 主事 千賀真理	主事 木村千春			
		他、非常勤ヘルパー9名及び同行援護従事者 8名			
	訪問入浴介護事業所 主任 中西文	他、入浴スタッフ 7名			
		他、第1号通所事業所スタッフ 11名			

【社協登録サロン活動一覧】

	地 区	名 称 (自治会等)	主な対象者	実施数 (回)	延人数 (人)
1	中部	たらちねクラブ (宮本)	地域住民	0	0
2		島崎仲よし会 (島崎)	高齢者	0	0
3		にこにこサロン (魚屋)	地域住民	0	0
4		いさのサロン (大久保)	〃	2	54
5	西部	ええもん会 (金屋谷)	高齢者	20	124
6		えびす会 (松ヶ岡)	〃	4	31
7		なにわ・たまりば (浪花)	地域住民	3	54
8		あたごの会 (池ノ谷)	〃	1	8
9		杉の子会 (杉末)	高齢者	8	135
10		ほのぼのサロン (日吉)	〃	11	86
11		漁師町ふれあいサロン (漁師町)	地域住民	0	0
12		子育てサロン 松っ子	未就園児の親子	7	104
13		子育てサロン smile (全域)	未就園児の親子	5	55
14	東部	和の会 (鶴賀)	高齢者	0	0
15		城東ふれあいサロン (城東)	ひとり暮らし	0	0
16		城南ふれあいサロン (城南)	高齢者	14	158
17		旭が丘ひまわりサロン会 (旭が丘)	〃	0	0
18		子育てサロン ひかり	乳幼児	27	273
19	城東部	ふれあいサロン 金鶏 (波路)	地域住民	15	151
20		よりどころ (惣)	地域住民	22	88
21		プラスの会 (問屋町)	地域住民	8	32
22	城南部	福田サロン (福田)	60歳以上の方	90	1,053
23		辻町ふれあいサロン (辻町)	高齢者	40	337
24		百合が丘健康サロン (百合が丘)	〃	23	405
25		宮津カルチャーサロン (滝馬)	地域住民	19	125
26	上宮津	なわて (松縄手)	高齢者	0	0
27		今福ふれあいサロン (今福)	〃	1	25
28		鳥が尾ふれあいサロン (鳥が尾)	〃	0	0
29		サロン・ド・カミヤヅ (全域)	地域住民	1	16
30	由良	ゆうなぎ会 (脇)	〃	2	16
31		宮本ふれあいグループ (宮本)	〃	0	0
32		浜野路夕月サロン (浜野路)	〃	12	182
33		浜の子ナーサラー (全域)	未就園児の親子	27	139
34		みなと和の会 (港)	高齢者	2	38
35		オレンジ (下石浦)	〃	0	0
36		早蕨の会 (上石浦)	地域住民	0	0
37		由良男性サロン (全域)	由良地区男性	0	0
38	栗田	栗田っ子サロン (全域)	未就園児の親子	13	140
39		海辺のサロン (小田宿野)	高齢者	12	332
40	吉津	せせらぎサロン (全域)	高齢者	5	146
41		だんらんの会 (文珠)	〃	2	12

42		ちえのわ（全域）	未就園児の親子	9	159
43		はまなす会（浜垣）	高齢者	8	186
44		いこいの広場 趣味の会（全域）	高齢者	1	14
45	府中	お楽しみサロン（天橋）	高齢者	10	114
46		府中元気サロン（全域）	高齢者	8	182
47		ふれあいいきいきサロン（江尻）	高齢者	14	219
48		府中ほっこり庵（小松）	地域住民	12	122
49	日置	やまびこ（日置上）	高齢者	8	241
50		子育てサロンのびのび（全域）	未就園児の親子	8	67
51		波の音（日置浜）	地域住民	9	174
52	世屋	世屋ふれあいサロン（全域）	〃	0	0
53	養老	サロンせんごく（全域）	高齢者	10	233
54		里波見カントリーフレンズ（里波見）	地域住民	0	0
55	日ヶ谷	サロン楽（立）	地域住民	11	100
合 計 55 箇所				504	6,130
合 計（令和3年度） 55 箇所				396	4,791

【登録ボランティアグループ一覧】

(単位：人)

	グループ名	主な活動内容	会員人数
1	宮津手話サークル	手話活動	13
2	手と手と手	手話活動	7
3	ささご会	視覚障がい者の方などへの朗読活動	4
4	あめんぼ	視覚障がい者の方などへの朗読活動	12
5	三色すみれ	広報紙の朗読テープのダビング・発送	5
6	きつつきの会	点訳活動	4
7	要約筆記サークル「いずみ」	要約筆記	10
8	さくら草	配食サービス（由良）	10
9	かもめの会	配食サービス（栗田）	8
10	とまと	誕生日訪問事業への協力	7
11	せせらぎの会	配食サービス（吉津）	13
12	ほほえみ	配食サービス（府中）	16
13	漁火会	配食サービス（養老）	21
14	日ヶ谷支会給食サービス部	配食サービス（日ヶ谷）	9
15	訪問ボランティア	在宅や施設でのお話し相手	15
16	ストックの会	配食サービス（日置）	13
17	プラスの会	誕生日訪問事業への協力	6
18	玉穂会	民謡活動	9
19	京都府電気工事工業組合	高齢世帯の電気配線点検等	7
20	つくしの会	地域の助けあい活動	10
21	あいうえお	絵本の読み聞かせ	17
22	すみれの会	配食サービス（西部）	20
23	松傘の会	大道芸	6
24	さくらの会	栗田地区での見守り等の活動	19
25	ほっとカフェ	福祉施設での出張カフェ	4
26	由良オリーブを育てる会	オリーブ栽培に関わる地域貢献活動	16
27	安寿カフェグループ	福祉施設での出張カフェ	5
28	由良環境づくり推進会	草刈りなど清掃・環境保全活動	16
29	みやづ子ども食堂を支える会	子ども食堂の開催	27
	個人	写真。施設での体操など	7
合計（令和4年度）			336
合計（令和3年度）			340

【寄付物品一覧】 ※寄付金については別ページに記載

物品(7名)	輪投げ、お米 30 キロ、お米 60 キロ、お米 30 キロ、お米 180 キロ、指定ゴミ袋、お米 120 キロ、
--------	---